

生石まちづくり通信

〈第6号〉

生石地区まちづくり協議会

発行責任者；福山 勝幸

編集責任者；石本 隆廣

松山市高岡町860-67

TEL/FAX 971-2975



西中学校第36回体育大会

このまちの魅力！

次世代へつなぐ・まちづくり！！

＜生石まちづくり協議会の基本目標＞

みんなで力を合わせて、子どもからお年寄りまで、安全・安心で、快適な暮らしができ、誰もが住んで良かったと実感できる生石地区をめざして将来へ引き継いで行くことです。そのためには、地域に住む住民・企業、さまざまな地域団体が一体となって、楽しいことも、苦しいことも共に分かち合える関係を築いて行くことです。

生石の宝もの！

日本にはいろいろな伝統芸能がある。表だっていっているものもあれば、ひっそりと伝統を守っているものもあります。愛媛の郷土芸能「伊予万歳」は後者の方だと思われます。

伊予万歳は松山平野およびその周辺地域で、盛んに踊られていた「祝福芸能」であったようです。後継者難に悩みつつも伝統を継承し、現在も松山、北条地区を中心に広く愛好者がいて、郷土芸能としての人気も高く、地域に定着しています。

「伊予万歳」の起源は、約300年ほど前に遡るもので、江戸時代中期に松山藩松平家初代藩主定行公が尾張国の「知多万歳」を招いたことに始まると云う。この流れを汲んで久保田町においても数十年前まで「伊予万歳」を踊っていました。その後、後継者不足で暫らく途絶えていましたが、平成24年に復活させ、一種独特のリズムに乗って華麗な踊りを舞っています。

今後もずーとこの伝統芸能を守り続けようと頑張っています。



久保田町「伊予万歳同好会」の皆さん



＜豆ちしき＞

「生石」の由来は？

どうしてこの地区は「生石（しょうせき）」とよばれるようになったのでしょうか？

文献などによりますと、明治22年、松山市制が施された時、それまでの富久・久保田・高岡・北吉田・南吉田が合併して「生石村」となりました。域内に「生石八幡神社」があったことから名づけられたようです。そして、昭和19年に、松山市に編入されて村はなくなりますが、地区の呼び名は残りました。現在も小学校・公民館にその名があります。「生石八幡神社」の「生石（しょうせき）」とは、古く日本書記にもある「神功皇后と石との故事」によるものではないかといわれています。もっと詳しく知りたいところです。なお、生石地区の東に「生石（いしくし）町」がありますが、これはまた違った謂れによるものです。

（参考資料：「ふるさと見て歩き」生石公民館、
「じゅんのつぶやき」じゅん（ブログ）より）

「緑のカーテン」で夏の暑さフッ飛ばそう！（環境部）



見事に育ったJAえひめ中央生石支所前



桃山幼稚園さしも神社前の皇帝ダリア

＜協力事業所＞

- ☆桃山幼稚園
 - ☆番町幼稚園
 - ☆生石保育園
 - ☆富久保育園
 - ☆JAえひめ中央生石支所
 - ☆生石公民館
 - ☆高岡団地公園
- ご協力ありがとうございました。

はやく大きくなあれ！

まちづくり協議会環境部の方からゴーヤの苗をいただきました。

プランターに苗を植え、子どもたちが水やりをし、「大きくなあれ」と生長を楽しみにしていました。日照条件や肥料の関係からか緑のカーテンまでには育たず、収穫も小さい実が1つだけできただけでした。今年は残念な結果に終わりましたが、その実から種をとり、来年こそは緑のカーテンをめざし、大きな実を収穫し給食で食することができればと考えています。がんばります！

（生石保育園 樋口 記）

地域の安全・安心を学んで共有！

「生石地区まちづくり協議会」生活安全部と地区自主防災連合会の協働事業として、生石地区各地（11地区）で防災講習会を開催しました。講習会では、「自助・共助・公助」の考え方や、災害が発生した時の一人一人の判断と行動の重要性について、阪神淡路大震災や、東日本大震災、また、つい最近発生した関東、東北地方大水害などの資料を基に、防災意識の向上を目指そうと開催され、参加者の皆さんはメモをとるなど、熱心に受講していました。

この活動は、今後も続けて行きますので、今後とも防災活動にご参加、ご協力をお願いします。



写真は高岡団地自治会の皆さん

教育文化部の取り組みとお願い！

教育文化部では、6月に西中学校の生徒が行った「空港通りの清掃活動」を、共に取り組みました。これから小・中学生が行う地域活動や、生石公民館の青少年教育部の事業などの支援も行っていきたいと考えています。

また「ふるさとの文化財マップ」を作るため、生石地区内の文化財などの調査を行うと共に、まちづくりの輪を広げて行きたいと考えています。今後とも皆様のご協力をお願いします。

「生石まちづくり協議会」教育文化部

まちをきれいに！フキ美化運動で表彰される！！

平成27年7月12日、市民大清掃結団式で「フキ美化運動」優良団体として、生石地区から当まちづくり協議会協賛企業の株式会社愛媛銀行空港通支店が表彰されました。今後も美しいまちづくり推進をめざし、日々活動を続けて行きます。

（網本 記）



松山市長より表彰を受ける「ひめぎん代表者」



北吉田診療所

循環器科、内科、消化器科、小児科

松山市北吉田町1019-1

TEL 965-4180

愛媛銀行

空港通支店

松山市高岡町79-2

TEL 971-9200

ベルモニー会館 空港通

家族葬から一般葬、社葬まで
葬儀事前相談随時受付中

南吉田町1446-1 年中無休 24時間受付 TEL.974-4441

医療法人ミネルワ会

老人保健施設ミネルワ

松山市高岡町302-2

TEL 972-9500

えひめ中央農業協同組合

生石支所

松山市南吉田町1815-1

TEL 972-0057

内科、消化器科、外科

医療法人河原医院

松山市高岡町630-3

TEL 971-2025

帰省客らに 安全・安心を呼びかけ！



8月11日松山空港ロビーでふるさとでお盆を迎えよう
と帰省した皆さんに、松山西署と松山市西地区防犯協会の
署員や職員、そして生石地区安全・安心パトロール隊の皆
さんら約20人が参加して、「**特殊詐欺被害や交通事故防
止、災害時の備えなどを呼びかけるチラシ**」を配りました。
チラシには特殊詐欺被害防止や南海トラフ巨大地震への備
えポイントなどがまとめられ、用意されたチラシや反射材、
文房具など計300セットを、帰省客や、出迎えのため空
港を訪れた家族、友人らに手渡されました。

児童生徒をまもり・育てる日！（7月3日）



「7月3日は、学校・PTA・地域住民及び警察関係者が児
童生徒の登下校を見まもる活動日の日です」併せてその取組を
通じて子どもを守り、育てることの大切さを住民に啓発する日
です（愛媛県のホームページより）将来を担う子ども達は生石
の宝です。10月から年末にかけて子ども達が楽しみにするイ
ベントが盛りだくさんです。不幸な事故に巻き込まれない取組
をして行きましょう。愛媛銀行では「まもるくんの銀行」とし
て子どもたちを守り、安心して暮らせる社会づくりに協力する
ため、地域の防犯活動に積極的に取り組んでいます。



生石小学校登下校風景（7/3撮影）

（見まもり隊は、愛媛銀行空港
通支店の皆さん）

夏！ふれあいイベント（特集！）



南吉田町盆踊り大会（8/13）

室内にやぐら？！
華やかで、にぎやか
な盆踊り大会となり
ました。



久保田町・夏のラジオ体操

久保田町では、今年も子どもたちの夏休
みに合わせて、朝6時30分からのラジオ
体操を行い、毎朝70名をこえる皆さんが
参加しました。子どもたちの元気な声が履
脱天満宮境内にこだましていました。

地域とともに・ふれあい夏祭り！

主催者を代表して、ミネルワ事務長の池尻さん
が挨拶に立ち、今年は特に暑く、天候が異変で
した。その中で熱中症が大変多く発生し、全国
で多くの方が熱中症で亡くなりましたが、この
ミネルワでは一人も発症者は出ませんでした。
世界で一番の長寿国は日本です。女性の平均寿
命は86歳、男性は80歳そこそこですが、今
後長寿社会が来ますが、健康に気を付け、栄養、
運動療法、頭を沢山使って生活を楽しんで下さ
いとの挨拶がありました。



飛び入り参加で
阿波踊り！



2015年ミネルワ夏祭り（8/22）



久保田町盆踊り大会

久保田町では、好天に恵まれた8月1日、恒例の
「久保田町盆踊り大会」が行われ、町内・外から大勢
の人が詰めかけ盛大に行われました。会場となった履
脱天満宮広場は、人気のバザーコーナーや踊りの輪、
見物客らで満杯となっていました。





北吉田町では9月21日70余名の皆さんが出席してにぎやかに敬老会が行われました。歌や舞踊、小学生による童謡、寸劇、フラダンスなど盛り沢山の出し物でおもてなしをしました。



北吉田町敬老会 (9/21)



童謡を披露する小学生



有志による日舞「金沢の雨」

戦後70年！あゆみ噛みしめ！ 各地区で長寿を祝う・おもてなし！！



高岡団地の敬老会 (9/22)

高岡団地では久しぶりの敬老会開催に、50名の皆さんが出席。「浪曲」に耳を傾けたり、お互いの近況を尋ねあったり、話の輪が広がっていました。昼食、懇談の後は、カラオケタイムとなり、みんなこぞって歌い、若々しい歌声が響いていました。



南吉田町敬老会 (9/21)



カンパイ！



桃山地区敬老会 (9/13)



手品で大盛り上がり！！



宮前地区 (9/21)



久保田町敬老会 (9/13)



<おしらせ>



- ★ 10月11日(日) 生石地区第42回体育祭
於；西中学校グランド 8:30～
- ★ 10月16日(金) 生石小学校「稲かり」
於；生石米米パーク 8:30～
- ★ 11月3日(火) 生石地区文化・芸能祭
於；生石公民館 10:00～
- ★ 11月15日(日) 生石地区防災訓練 於；生石小学校
(9:30～12:30 おむすび・とん汁がです！)
- ★ 11月18日(水) 高齢者福祉講座；13:30～15:00
「高齢者の低栄養について」 於；生石公民館
- ★ 11月28日(土) 三世代交流もちつき大会
於；生石小学校 8:30～



<編集後記>

今年の夏は、記録的な猛暑に見舞われ、日本全国で熱中症で救急搬送された人が4万5千人を超え、うち90人が死亡、搬送者の52%が65歳以上だったそうです。つい最近では台風18号による大水害が関東、東北地方を襲い、尊い命が犠牲となりました。「備えあれば憂いなし」、とありますが、是非11月15日の生石地区防災訓練に参加して「自助」の心構えを身につけて欲しいものです。(石本 記)